

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	日常的に、利用者の希望に沿って外出等を行ってきたが、全員での外出等が出来なくなったおり、個別での外出回数も減ってきている。	全員での外出ではなく、個別に支援を行って行く。	最初は週に1回程度で、個別の外出を実践していく。それから少人数での外出を図っていく。	3ヶ月
2	45	入浴は1日2名を原則に行ってきたが、個人の自己選択が出来ているとは言えない。	毎日、利用者全員に入浴の声掛けを行い、出来るだけ希望に添えるように入浴援助を行って行く。	職員の勤務形態を変更し、入浴時間を午前から午後に変更し、声掛けを行って行く。	3ヶ月
3	40	介助等で時間が掛かり、食事の際には、利用者と一緒に摂れていない。	利用者と一緒に食事を摂る。	現段階では3食を一緒に摂る事は難しいが、朝食時は、夜勤者が一緒に食事を摂るよにしている。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。